

マレーシア国住宅自治省局長が横浜のごみ処理事業を視察

本市と包括連携協定を締結している J F E エンジニアリング株式会社が、環境省が公募した静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査（FS 調査）を、マレーシア国を対象として受託しています。

これに関連して、マレーシア国住宅自治省局長他が資源循環局金沢工場を訪問され、資源循環局より本市のごみ処理行政の歴史や近年の取組について説明を行い、あわせて金沢工場を見学いただきました。

1 概要

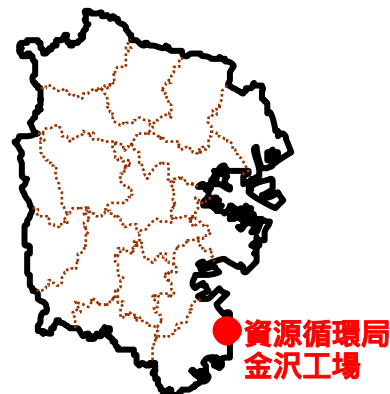
日 時：平成 23 年 10 月 12 日（水）14:00～17:00

場 所：資源循環局金沢工場（金沢区幸浦 2-7-1）

内 容： 資源循環局による説明

- ・横浜市のごみ処理行政の歴史及び G30 などの近年の取組
- ・金沢工場の概要

資源循環局金沢工場見学



2 来賓者

マレーシア国 住宅・自治省	廃棄物管理部	局長	ナズリ・ビン・ヤハヤ (Dato Dr. Nadzri bin Yahaya)
		職員	ムハマド・ユスリ・ビン・ユソフ (Mr. Mohd Yusri bin Yusof)
		職員	ワン・ムハマド・ヒルミ・ビン・ワン・アブ・ベイカー (Mr. Wan Muhammad Hilmi Bin Wan Abu Bakar)
	ローカルコンサルタント		テン・リー・チョン (Dr. Theng Lee Chong)

* 随行：財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）、JFEエンジニアリング株式会社ほか

3 視察の状況

- ・ごみ減量化対策、環境負荷軽減に向けた政策のほか、自治会等を活用したごみ分別の住民への周知について、大きな関心を持たれていました。
- ・工場見学では、焼却技術について、熱心な質問などがありました。

(1) 資源循環局による説明



(2) 工場見学

